

平成 28 年度

学童保育士基礎資格
認定講習会

募 集 ・ 開 催 要 項



特定非営利活動法人 学童保育協会

平成 28 年度 「学童保育士基礎資格」認定講習会開催要項

1. 本認定講習の目的

平成 27 年度より、厚生労働省の手で放課後児童支援員（以下支援員という）認定資格の研修がスタートしました。

放課後児童支援員は、新たに制定された「放課後児童クラブ運営指針」にも明記されているように、子どもたちの安心・安全な生活の保障を基盤としつつ、「特別なニーズ」を持つ子どもたちも含めたすべての子どもの発達を保障する遊び・生活づくり、そのために求められる家庭・地域との連携・協力、さらには困難な状況にある家族への支援など、多くの課題に 대응していくための高い専門的な力量が求められています。

放課後児童支援員認定資格研修(16 コマ、24 時間)は、このような放課後児童支援員に求められる専門性を培っていく上で最も基礎となる内容を取り扱っていますが、このカリキュラムだけで、上記のような専門性を培うことは当然困難です。実際、「放課後児童支援員都道府県認定資格研修教材」(中央法規)の中でも、この研修を出発点として引き続き学習を継続していくことの必要性が明記されています。

そのような状況も踏まえて、本協会と一般社団法人学童保育士協会、特定非営利活動法人学童保育指導員協会(平成 27 年度放課後児童支援員認定資格を愛知県と岐阜県から受託しています)では、支援員に求められる専門性を担保するための「学童保育士基礎資格カリキュラム」(国の示す放課後児童支援員認定資格研修のカリキュラムに加えて、合計 36 コマ、54 時間の研修カリキュラム)を開発し、このカリキュラムを履修し、その単位を修得された方に対しては、3 つの協会の共通の資格として「学童保育士基礎資格」を授与することとなりました。

この講習会は、4 日間の県単位の放課後児童支援員認定資格研修をまだ受講されていない方も受講できますが、資格の認定は両方の研修が完了してからになります。

さらに今後の展望としては、「学童保育士基礎資格」を修了した方々に向けて、三協会合同で「学童保育士資格」の講座(6 日間、24 コマで実施の予定)を福岡県でも開催し、さらに学童保育のスペシャリストの養成にも取り組んでいく予定です。

2. 主 催 (認証機関)

特定非営利活動法人学童保育協会(平成 27 年度 福岡県と山口県の放課後児童支援員認定資格研修を受託)※「学童保育士基礎資格」及び「学童保育士資格」は民間の団体が認証する資格です。

3. 共 催

一般社団法人学童保育士協会

特定非営利活動法人学童保育指導員協会(愛知県と岐阜県の放課後児童支援員認定資格研修を受託)

4. 取得できる資格・資格取得要件・必要経費

名 称	資格取得要件・必要経費
学童保育士基礎資格	<ul style="list-style-type: none">・ 20 歳以上であること・ 県単位で行われる「放課後児童支援員認定資格研修」を修了または受講の予定がある方・ 添付のカリキュラム科目 1～科目 9 を修了すること。 ※すでに平成 24, 25, 26 年度に本協会で「学童保育指導員資格」を取得している方はカリキュラム中の赤字の科目のみ受講が必須となります。 <ul style="list-style-type: none">・ 資格取得と同時に、本協会の登録会員となること。

	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料 4 万円 (9 日間の受講料、資格認定証発行費用など) + テキスト代 ・本協会の登録会員は 1 万 8 千円 (4 日分受講料、資格認定証発行費用を含む) + テキスト代 ・登録会員年会費：毎年 1 回 1500 円 <p>振込手数料が別途必要となります。</p> <p>※ 学生割引：お申し込みの際に、学生証のコピーをご提出くだされば、受講料を半額にさせていただきます。(ただし、社会人学生は除く。)</p>
--	---

5. 資格認証の手順

9 科目をすべて受講し、毎回のレポート課題を提出した方には本協会から「学童保育士基礎資格受講証明書」をお送りします。そして、すべての科目の受講を終え、レポート課題などで十分な学修成果が認められた方に対しては、「学童保育士基礎資格証」を発行いたします。

* 修了者は、本協会の登録会員となり、情報提供や「フォローアップ講座」を受けることで、継続的に自らの専門性を高めていく機会を保障いたします。

6. 遅刻・早退および欠席について

本資格認定講習会において、各コマ 15 分以上の遅刻・早退は、欠席扱いとなります。また、科目を構成するコマの 1 つでも欠席した場合は、該当する科目の修了を認めません。

なお、履修・修了できなかった科目は、受講年度の翌年度のみ、再履修届にて別途申込のうえ、無料で履修することができます。

7. 学童保育士基礎資格カリキュラム・日程

①開催時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 40 分 (1 日 = 90 分 × 4 コマ)

②すでに学童保育指導員資格 (本協会認定) を取得した方は科目の 2, 3, 6, 9 の 4 日間が必須となります。(その他の必須でない科目を復習も兼ねて受講していただくことはできますが、一コマにつき千円の受講料をお願いします。)

③各科目ごとにレポートの提出をお願いします。レポートは持ち帰って書いていただき、次回の開催日に提出していただきます。なお、レポートの内容が十分な学修水準に達していないと判断した場合には、レポートの再提出をお願いすることがあります。

④日付は予定日であり、都合により変更する場合があります。

学童保育士基礎資格 日程表				
開催日		単位	講師	
1	5月15日	学童保育概論	2	石原剛志（静岡大学）
		現代子ども論	2	山下雅彦（東海大学）
2	6月5日	社会福祉論	2	細井 勇（福岡県立大学）
		児童福祉論	2	稲富憲朗（福岡女学院大学）
3	6月19日	発達障害の子どもの事例検討	2	武部愛子（福岡こども短期大学）
		養育困難家庭の子どもの事例検討	1	
		被虐待児に対する事例検討	1	
4	7月10日	子どもの関係づくり	2	楠 凡之（北九州市立大学）
		集団づくり	2	
5	9月11日	コミュニケーション力を高めるWS.	2	佐藤倫子（福岡教育大学）
		遊び実践	2	山下智也（西日本短期大学）
6	9月25日	実践検討会	2	楠 凡之（北九州市立大学）
		実践記録論	2	岡花祈一郎（福岡女学院大学）
7	10月16日	学童保育の保育内容論	2	岡花祈一郎（福岡女学院大学）
		学童保育における保育計画	2	
8	10月30日	家族支援論	2	楠 凡之（北九州市立大学）
		学童期の健康と生活習慣	1	上村真生（西南女学院大学）
		学童期の食の問題と学童保育の役割	1	
9	11月13日	学童保育実践研究論	2	森崎照子（日本福祉大学）
		子育てネットワーク論	2	恒吉紀寿（北九州市立大学）
		計	36	

平成 28 年度 学童保育士基礎資格認定講習会募集要項

1. 募集人員

50名（原則として、申込受付は先着順となります。）ただし、本協会の会員であり、学童保育指導員資格をすでに取得されている方に関してはこの枠とは別に申し込みができます。

2. 受講資格

①満20歳以上で、学童保育所他に従事している方、あるいは、学童保育所他に従事することを希望している方。※学生の方は、お申し込み時に学生証のコピーを提出ください。（ただし、社会人学生の方は通常の実費になります。）

②県ごとに行われている「放課後児童支援員認定資格」を受講した者、およびこれから受講を希望されている方

3. 受講申込手続

受講希望者は、受講申込期間内に「(3) 受講申込に必要な書類等」を揃え、提出先へ郵送してください。

(1) 受講申込期間

平成 28 年 2 月 20 日～平成 28 年 5 月 3 日

申込書類の郵送は、角形2号の封筒を用い、表に「基礎資格認定講習会受講申込」と朱書きして下さい。なお、申込期間中であっても、定員50名に達した時点で申込を締切ります。

（定員になりましたら、本協会のHPに掲示します）

(2) 提出先

〒820-1104

福岡県鞍手郡小竹町大字新多1543番地の2

学童保育協会 事務局

基礎資格講座係

(3) 受講申込に必要な書類等

①	受講申込書（様式1）	本協会所定の受講申込書に必要事項を記入してください。 ●写真【パスポートサイズ 縦45ミリ×横35ミリ 申込3ヶ月以内に撮影した写真 裏面に氏名を記入】を貼ってください。 （※写真のサイズは指定サイズ以外無効です）
②	返信用封筒	長3号の封筒に、82円切手を貼付し、申込者本人の氏名及び住所・郵便番号を表書きしてください。

4. 受講申込受理証の交付

受講申込が受理された方には、以下の書類を平成28年5月6日までに本人宛に発送します。

平成28年5月6日までに到着しない場合は、提出先に問い合わせてください。

<受講申込が受理された方へ送付する書類>

*平成28年度学童保育士基礎資格認定講習会受講申込受理通知書

*平成28年度学童保育士基礎資格認定講習の日程表

*受講料振込用紙

なお、定員超過などにより申込受理をされなかった場合についても、その旨を明記した文書を同上の期間に発送します。なお、本協会の学童保育指導員の資格をすでに取得されている方で、基礎資格講座の受講を希望する方には必ず受講できるようにいたします。

5. 講習会場

北九州市立大学北方キャンパスを予定（福岡県北九州市小倉南区北方四丁目2番1号）
ただし、大学の行事等で会場を確保できない場合には、別の会場で行なうことがあります。

《JRでお越しの方》

長崎方面より長崎本線で博多駅乗換え、鹿児島本線で小倉駅

鹿児島方面より鹿児島本線・九州新幹線で小倉駅

宮崎方面より日豊本線で小倉駅

広島方面より山陽本線・山陽新幹線で小倉駅

小倉駅下車 → 北九州モノレール小倉駅より約10分 競馬場前北九州市立大学前下車 → 徒歩約3分

《バスでお越しの方》

福岡方面より、福岡天神バスセンターより小倉行高速バス（なかたに号）で約70分

競馬場前北九州市立大学前下車 徒歩約5分

小倉・田川方面より西鉄バスで北方・北九州市立大学前で下車 徒歩約3分

《車でお越しの方》

九州自動車道小倉南ICより国道322号線を経由 約20分

★駐車可能台数に限りがあります。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

なお、車の管理などはご自分の責任の範囲においてお願いいたします。

※なお講習会の会場を北九州市立大学をお借りしているだけですので、本講習会に関するお問い合わせ等は大学ではなく、必ず7に記載する問い合わせ先の方をお願いします。

6. その他

(1) 申込書類等の記載内容について

申込書類等の記載内容に虚偽があった場合、たとえ資格取得後であっても資格取得を取り消されることがあります。

(2) 個人情報の利用目的について

申込書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報は、受講申込に関する業務のみに使用します。

7. 問い合わせ先

特定非営利活動法人 学童保育協会 事務局(係：井上)

Tel 0949-66-3030 Fax 0949-66-3031

E-mail : info@gakudou-kyusyu.com

HP: <http://www.gakudou-kyusyu.com>

※ 電話での問合せ可能な時間帯は

月・火・水・木・金の午前9時から午後18時となります。

それ以外の時間帯は、留守番電話またはメールでの対応とさせていただきます。

(様式1)

平成28年度学童保育士基礎資格認定講習会受講申込書

申込年月日：平成 年 月 日			
フリガナ		性別	男・女
申込者氏名			
生年月日	昭・平 年 月 日生		
自宅住所	〒 —		
自宅電話番号	— —	FAX	— —
携帯番号	— —	車使用の場合 車両番号	
Eメールアドレス	@ <small>アルファベットと数字等見間違えやすいものは、注釈や表現をはっきりさせて下さい。</small>		
取得済の関係資格	以下、該当するものに☑を入れてください		
	<input type="checkbox"/> 放課後児童支援員認定資格（県単位で27年度より実施されているもの） <input type="checkbox"/> 学童保育指導員資格（24～26年度に本協会が実施したもの）		
※ここからは、学童保育所に勤務されている方のみ記入してください			
勤務先名		実働日数	() 0～199日 () 200～599日 () 600日以上
勤務先住所	〒 —		
勤務先電話番号	— —		
(以下事務局使用欄)			
受理日	平成 年 月 日	受付番号	
入金	平成 年 月 日	送付日	平成 年 月 日